

一般社団法人 日本設備管理学会

平成23年度 社員総会

日 時 平成23年6月30日(木)

場 所 青山学院大学

議事次第

第一号議案 一般社団法人設立報告について

第二号議案 定款改訂について

第三号議案 任意団体日本設備管理学会からの会員および財産の委譲について

第四号議案 平成23年度役員について

第五号議案 平成23年度事業計画について

第六号議案 平成23年度予算について

第七号議案 その他

第一号議案 一般社団法人設立報告について

1. 一般社団法人設立の報告

平成22年5月に一般社団法人日本設備管理学会の登記を申請し、6月3日に登記手続きを完了し、法人が発足しました。この時点では任意団体日本設備管理学会と一般社団法人日本設備管理学会とが併存している状態でした。前者には会員が所属されて実際に活動されており、後者は理事と監事だけが「社員」として登記されているが実質的な活動はしていませんでした。

平成22年6月3日の通常総会において、平成23年3月31日に前者を解散し、会員および財産を後者に委譲する議案が承認されましたので、本年3月31日をもって、任意団体日本設備管理学会を解散し、4月1日から、一般社団法人日本設備管理学会として本格的に活動を開始致

2. 設立後の変化

新旧組織での最も大きな変化はふたつあります。ひとつ目は最高決定機関が正会員を構成員とする「総会」ではなくなることです。法人化後は各支部を選挙区とし、支部の正会員の約1/10を定数として支部所属の正会員による選挙で選ばれた代議員が当会の「社員」になり、代議員で構成される「社員総会」が最高決定機関になります。

ふたつ目は、一般社団法人の定款により、会長が”理事の互選によって決まる”と定められていることです。従いまして、従来行われていた正会員による会長選挙は一般社団法人日本設備管理学会では行われません。平成23年～24年度会長に関しましては、一般社団法人日本設備管理学会の平成22年度理事の互選により選出致しました。社員総会においては、ご紹介するだけということになります。

さらに、実質的な変化を避けるために、文書の上で大きな変更を行ったことがひとつあります。任意団体日本設備管理学会では、支部会計は本部会計と独立しておりましたが、一般社団法人においては、支部会計と本部会計とは一体化しなければなりません。支部会計を独立させるために、各支部は任意団体として一般社団法人日本設備管理学会の外に置くことにし、理事会が各支部に対して「一般社団法人日本設備管理学会〇〇支部と称することを許諾し、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第八条に従い、支部と連帯して債務を弁済

3. 設立後の作業予定

法人格を得ることにより以下のことが可能になりますので、できるだけ早期の実現を図ります。

- (1) 預貯金口座の開設を行い、会費の自動振込みを可能にする
- (2) 日本学術会議協力学術研究団体として登録し、当会の社会的信頼の向上を図る
- (3) 会誌のバックナンバーを国立情報学研究所電子図書館に納め、日本設備管理学会誌の知名度の向上と掲載された研究業績の引用頻度の向上を図る

また、他学協会との連携を深め、以下のような企画を進めています。

- (4) 10月14日にFMES（経営工学関連学会協議会）シンポジウムを、幹事学会として開催する
- (5) 12月15日、16日に秋季研究発表大会と併設して、日本保全学会等との連携講演会を開催する

以上、一般社団法人設立の進捗状況と今後のスケジュールをご報告致します。

4. 会 議

(1)理事会

第1回理事会

- ・日時： 平成23年1月12日（水） 14:00～14:30
- ・場所： 日産自動車株式会社 グローバル本社 会議室 横浜市
- ・出席者： 17名（代理・委任含む）
- ・議題：
 1. 平成24～25年度会長選出方法について
 2. 代議員選挙について
 3. 一般社団法人の定款・規定他について
 4. 今後の日程について
 5. 委嘱状他について
 6. その他

第2回理事会

- ・日時： 平成23年3月9日（水） 14:00～14:30
- ・場所： 日産自動車株式会社 グローバル本社 会議室 横浜市
- ・出席者： 16名（代理・委任含む）
- ・議題：
 1. 平成24～25年度会長選出方法について
 2. 代議員選挙について
 3. 一般社団法人の定款・規定他について
 4. 今後の日程について
 5. 社員総会について
 6. その他

第二号議案 定款改訂について

平成22年5月6日に一般社団法人日本設備管理学会の登記申請を行ったときの定款を別紙資料2に示す。

この定款について、以下のような改定を提案する。

- (1) 第44条の削除
 - ・設置準備期間が終了したため。
- (2) 第45条の削除
 - ・設置準備期間が終了したため。
- (3) 第46条 → 第44条
 - ・第44条と第45条を削除するため。
- (4) 附則1. の改定
 - 「この定款は法人法に定める一般社団法人の設立の登記の日から施行する。」
 - 「この定款は平成23年7月1日から施行する。」
- (5) 附則2. の削除
 - ・設置準備期間が終了したため。
- (6) 附則3. の番号繰り上げ
 - ・附則2. を削除したため。
- (7) 附則3. 別表1の改定
 - ・一般社団法人の登記申請（平成22年5月6日）後の任意団体日本設備管理学会の総会（平成22年6月3日）において新たな会員資格（正会員B，および，賛助会員B）の設置が認められ，これを一般社団法人においても継承するため。

第三号議案 任意団体日本設備管理学会からの会員および財産の委譲について

1) 平成23年度会員状況報告書

支部名	名誉会員/名		準会員/名		正会員/名		賛助会員/社	
	今年度数	前年度比	今年度数	前年度比	今年度数	前年度比	今年度数	前年度比
東 北	0	±0	0	±0	49	-14	1	1
東 海	0	±0	2	-1	89	-8	7	-3
北信越	0	±0	5	-1	23	-1	1	±0
西 部	1	±0	7	-2	56	-3	1	-1
関 西	0	±0	0	±0	67	-5	5	±0
関 東	5	±0	6	-4	146	-11	12	-2
海 外	0	±0	0	±0	0	-2	0	±0
合 計	6	±0	20	-7	430	-44	27	-4

平成23年4月1日在籍者より

2) 財産目録

(＜任意団体である日本設備管理学会＞より)

＜一般社団法人 日本設備管理学会＞へ引継を行う資産並びに負債)

平成23年3月31日現在 単位：円

科 目	金 額
I 資産の部	
流動資産	
現金	39,517
預金	8,753,545
三菱東京UFJ銀行大津町支店普通預金	5,318,229
三菱東京UFJ銀行大津町支店普通預金(大会事務局用)	423,515
三菱東京UFJ銀行大津町支店定期預金	3,011,801
仮払金	0
未収金	47,950
資産合計	8,841,012
II 負債の部	
流動負債	
未払金	55,769
前受会費(一般社団法人 日本設備管理学会分)	3,904,080
預り金	0
国際会議引当金	1,593,521
負債合計	5,553,370
正味財産合計	3,287,642

現状、上記の資産及び負債の名義は＜旧日本設備管理学会＞となっています。
これを新法人の名義に今後、移管してまいります。

移管の方法

(現金：引渡し)

(預金：名義変更)

(未収入金：債権譲渡)

(未払金：債務移管)

(前受会費：引渡)

(国際会議引当金：債務移管(新法人で債務として計上しその目的に使用する))

平成23年5月11日

移管予定日 平成23年5月16日

第四号議案 平成23年度役員について

1) 役員 (案)

会 長	酒井 寿治	愛知機械工業 (株)
副会長	川合 忠雄	大阪市立大学
副会長	福田 康明	名城大学
副会長	松山 久義	九州大学
理 事	青木 良太	日産自動車 (株)
理 事	石川 君雄	国際経営技術研究所
理 事	片山 博	早稲田大学
理 事	鎌田 悟	秋田県産業技術センター
理 事	葛谷 昌浩	公認会計士・税理士
理 事	陳山 鵬	三重大学
理 事	鈴木 淳	高崎経済大学
理 事	玉木 欽也	青山学院大学
理 事	柘植 義文	九州大学
理 事	辻村 泰寛	日本工業大学
理 事	南保 英孝	金沢大学
理 事	皆川 健多郎	大阪工業大学
理 事	山田 康司	愛知機械工業 (株)
理 事	若槻 茂	(社) 日本プラントメンテナンス協会
監 事	大藪 多可志	金沢星稜大学
監 事	佐々 和広	三木プーリ (株)

※ 五十音順

理事：18名 (内会長1名、副会長3名)

監事：2名

2) 代議員

(敬称略)

支部	定数	氏名	所属
東北	6	加藤 清輝	(株) 東北フジクラ
		鎌田 悟	秋田県産業技術センター
		嶋崎 真仁	秋田県立大学
		庄子 哲雄	東北大学
		谷村 久興	谷村電気精機(株)
		松永 正浩	TDK羽後(株)
関東	15	青木 良太	日産自動車(株)
		大嶋 昌巳	千代田アドバンスト・ソリューションズ(株)
		篁 宗徳	成蹊大学
		片山 博	早稲田大学
		酒井 寿治	愛知機械工業(株)
		佐久間 強	(株) 川島製作所
		佐々 和広	三木プーリ(株)
		四道 広	(社) 日本プラントメンテナンス協会
		鈴木 淳	高崎経済大学
		高田 祥三	早稲田大学
		滝 聖子	首都大学東京
		玉木 欽也	青山学院大学
		辻村 泰寛	日本工業大学
		鳥居塚 崇	日本大学
		山田 哲男	東京都市大学
北信越	2	大藪 多可志	金沢星稷大学
		南保 英孝	金沢大学
東海	9	石川 君雄	国際経営技術研究所
		陳山 鵬	三重大学
		杉谷 卓志	荒川工業(株)
		中山 慎司	中山水熱工業(株)
		萩原 正弥	名古屋工業大学
		橋本 芳宏	名古屋工業大学
		福田 康明	名城大学
		藤井 彰	新日本製鐵(株)
		山田 康司	愛知機械工業(株)
関西	7	荒川 雅裕	関西大学
		奥村 進	滋賀県立大学
		押部 龍司	(株) クボタ
		川合 忠雄	大阪市立大学
		竹本 菊郎	元 住電半導体材料(株)
		服部 正	兵庫県立大学
		皆川 健多郎	大阪工業大学
西部	6	大上 祐司	香川大学
		柘植 義文	九州大学
		仲村 英朗	三菱化学(株)
		花口 正典	旭化成ケミカルズ(株)
		松山 久義	九州大学
		劉 信芳	(株) 高田工業所

※ 平成23年代議員選挙より選出

第五号議案 平成23年度事業計画について

1. 平成23年度 日本設備管理学会の活動基本方針

本年度は一般社団法人としての本格的なスタートを切る記念すべき年であり、法人化のメリットを活かせる活動に着手する。また、学会活動の基盤を確立するために、会員の増強に努力していきたい。

さらに千年に一度とも言われる被災経験をベースに、そこから得られる設備管理に関する知見を後世に活かせるよう、当会の力を結集したい。

具体的には、以下の点に重点を置いた活動を進める。

1) 法人化による新たな取り組みを行う。

法人化したことにより、外部からの委託研究を受けることができる。これを実現するための仕組みを確立する。また、他学会との連携も積極的に推進していきたい。

2) 会員増強に努力する。

会員増強により、多くの知見が得られること、安定した活動運営基盤が構築できること、当会のプレゼンスを向上して対外活動がやり易くなるなど、多くのメリットがある。

これを実現するために会員増強委員会を新設して、具体的な活動の立案と統括を行う。

3) 従来 of 活動の質を向上する。

(1) 本部の体制：

従来 of 3部会を継続するが、総務委員を補強して、総務の負荷の平準化を図り、運営がスムーズに回るようにする。会員増強委員会の新設については上に述べた通りである。また、法人化プロジェクトを担当した企画委員会を本来 of 企画立案業務に戻し、委託研究 of 受託 of 仕組み確立を目指す。

(2) 学会誌 of 発刊：

年4回 of 発刊を継続する。会員 of 要望を把握しながら、投稿論文増に努める。

(3) 研究発表大会 of 開催：

秋季大会（本年12月15日～16日大阪）および春季大会（来年6月頃 関東支部担当予定）を開催する。特に来年 of 春季大会は震災からの復興をテーマとしたイベントにする。

(4) 「学会賞」 of 授与活動：

論文賞、ものづくり大賞 of 授与を行い、研究者や企業 of 活動を奨励すると共に、会員増へと繋げる。

(5) ホームページ of 機能向上：

ホームページ of 機能を向上し、情報発信と共に会員相互 of 情報交換 of 場として再構築する。

特に今回 of 震災を受けて、生産設備について of リスクマネジメントやインフラ of 耐震診断など of 情報をホームページに集約して、会員が閲覧できるようにする。

また、本部・支部行事研究会、企画等を速やかに会員に伝えとともに実施済 of 企画については実施報告を掲載することにより学会活動 of アーカイブ的機能も持たせる。

アンケート機能 of 実装、申込・投稿機能 of 実装等、会員が必要とする機能を可能なものから順次導入する。

(6) メールマガジン of 発行：

定期的にメールマガジンを発行して、会員に対するタイムリーな情報提供に努める。また、会員だけでなく、希望する非会員への配布も目指し、当会 of 活動を広く知ってもらおう。

(7) 地域連携委員会：

支部活動 of 充実を支援するため、年間6回程度開催し、本部と支部および支部間 of 連携を強める。

(8) 研究委員会：

研究会 of 活動 of 充実を支援するため、本部と研究会および研究会間 of 連携を強める。

(9) 学協会連携委員会：

当会が幹事となりFMES（経営工学関連学会協議会）シンポジウムを10月14日（金）に東京で開催する。

日本保全学会との連携講演会を12月15日，16日に大阪で開催する。

また，他学協会の企画行事の共催・協賛を通じて，当会のプレゼンスを向上する。

日本学術会議協力学術研究団体として登録して，当会のプレゼンスを向上する。

(10) 国際交流委員会：

アジア設備管理連盟の設立・運営に向けて，中国の関係団体と連携をとる。

2. 平成23年度事業計画

1) 会議

(1) 社員総会

- ・日時： 平成23年6月30日(木)
- ・場所： 青山学院大学(東京都)
- ・議事次第：
 - 第一号議案 一般社団法人設立報告について
 - 第二号議案 定款改定について
 - 第三号議案 任意団体日本設備管理学会からの会員および財産の委譲について
 - 第四号議案 平成23年度役員について
 - 第五号議案 平成23年度事業計画について
 - 第六号議案 平成23年度予算について
 - 第七号議案 その他

(2) 理事会

①第1回理事会

- 日時： 平成23年5月11日(水) 13:00~17:00
- 場所： 中部産業連盟ビル(名古屋市)
- 議題： 1, 総務委員会報告(会員動向等)
- 2, 財務委員会報告(月次決算報告他)
- 3, 一般社団法人日本設備管理学会組織等法人化について
- 4, 学会賞委員会(ものづくり大賞等)報告
- 5, 広報委員会報告
- 6, 研究委員会報告
- 7, 編集委員会報告
- 8, 国際交流委員会報告
- 9, 学・協会連携委員会報告
- 10, 地域連携委員会報告
- 11, 大会委員会報告(春季大会関東他)
- 12, 会員増強委員会報告
- 13, 旧設備管理学会解散による一般社団法人への財産等移管について
- 14, その他(旧任意団体会計監査他)

※年に6回を予定

(3) 会員増強委員会

※年に6回程度を予定

(4) 地域連携委員会

※年に6回程度を予定

2) 研究発表大会

(1) 春季研究発表大会

- 日時： 平成23年6月30日(木)
- 場所： 青山学院大学(東京都) 他

(2) 秋季研究発表大会(連携講演会を含む)

- 日時： 平成23年12月15日(木) 16日(金)
- 場所： 大阪市立大学(大阪市)

3) 学会誌の刊行

(1)編集委員会 委員長：鈴木 淳 副委員長：大藪 多可志 幹事：（委員より選出）

(2)編集委員（予定）：陳山 鵬，辻村 泰寛，南保 英孝，福田 康明，藤川 裕晃

(3)発行予定

- ・Vo1. 23, No. 1（平成23年5月発行）
- ・今後，3回（9月，11月，2月）刊行を予定

4) 研究委員会

(1) 研究委員会委員長：川合 忠雄

(2) 平成23年度各研究会事業計画

①最新設備診断技術の実用性に関する研究会

1. 主査： 陳山 鵬 三重大学生物資源学部

2. 事業計画：

・ 第1回研究会

日時： 平成23年6月中旬

・ 第2回研究会（日本機械学会，日本トライボロジー学会との共催）

日時： 平成23年8月

・ 第3回研究会

日時： 平成23年10月～11月

・ 第4回研究会

日時： 平成24年2月～3月上旬

②環境・福祉と設備管理研究会

1. 主査： 伴 浩美 福井工業大学工学部

2. 事業計画：

・ 第1回研究会

日時： 平成23年9月

・ 第2回研究会

日時： 平成23年11月

・ 第3回研究会

日時： 平成24年2月

③進化技術応用 (Evolutionary Technology & Applications)

1. 主査： 玄光 男 (財団法人)ファジィシステム研究所

2. 事業計画：

・ 第1回研究会

日時： 平成23年7月

・ 第2回研究会

日時： 平成23年11月

・ 第3回研究会

日時： 平成24年2月

④リスクベースメンテナンス研究会

1. 主査： 奥村 進 滋賀県立大学工学部

2. 事業計画：

- ・ 第1回研究会（関西支部との共催）

日時： 平成23年5月

- ・ 第2回研究会

日時： 平成23年9月

- ・ 第3回研究会（関西支部との共催）

日時： 平成23年11月

- ・ 第4回研究会（関西支部との共催）

日時： 平成24年2月

⑤改善知識研究会

1. 主査： 石川 君雄 国際経営技術研究所

2. 事業計画：

- ・ 第1回研究会

日時： 平成23年6月

- ・ 第2回研究会

日時： 平成23年8月

- ・ 第3回研究会

日時： 平成23年10月

- ・ 第4回研究会

日時： 平成23年12月

- ・ 第5回研究会

日時： 平成24年2月

- ・ 第6回研究会

日時： 平成24年4月

5) 学会賞

(1) ものづくり大賞

- ①活動方針：平成23年度ものづくり大賞を公募し，新たな設備管理技術でものづくりに貢献した企業・個人を表彰する。
- ②日程：平成23年11月末頃 応募締め切り
平成24年1～2月頃 現地審査
平成24年度総会 表彰

(2) 論文賞

- ①活動方針：平成23年度中に学会誌に投稿された論文から優秀な論文を論文賞として表彰する。
- ②日程：平成23年3月頃 論文賞候補論文の選定
平成24年度総会 表彰

6) 支部事業計画

(1) 東北支部

① 支部長 鎌田 悟

② 支部事業

1. 講演会 2回程度開催
平成23年5月・11月・平成23年3月開催予定

2. 工場見学会 2回程度開催
平成23年9月・11月開催予定

3. 勉強会 1回程度開催
平成23年9月開催予定

③ 支部会議

1. 支部総会

日時： 平成23年5月20日（金）

場所： 秋田県産業技術センター

議題： 第1号議案 平成22年度支部事業報告について
第2号議案 平成22年度支部収支決算について
第3号議案 平成23年度支部事業計画（案）について
第4号議案 平成23年度支部収支予算（案）について
その他 会員増強の取り組みについて

講演： 1. 「ミニマルマニュファクチャリングと”ミニマルさ”の評価」
三島望 氏（産業技術総合研究所）
2. 「5Sムダ取りの進め」
三浦文雄 氏（KKC）

2. 支部役員会

日時： 平成23年4月7日（水）

場所： 秋田県産業技術センター

議題： 第1号議案 支部総会資料について
第2号議案 平成22年度支部事業報告(案)について
第3号議案 平成22年度支部収支決算(案)について
第4号議案 平成23年度支部事業計画(案)について
第5号議案 平成23年度支部収支予算(案)について
その他

(2) 関東支部

① 支部長 高田 祥三

② 支部事業

1. 研究会支援活動

関東支部の特徴が出る研究テーマとして、新規テーマの立ち上げを支援する組織を作り、会員から募集する活動を行う。

2. 講演会

2回以上の開催予定

見学会と組み合わせて行う講演会を1回以上行う。

③ 支部会議

1. 支部役員会

・ 第1回

日時：平成23年4月8日（金）18:30～21:30

場所：早稲田大学 理工キャンパス 51号館14階00会議室

※他拠点電話会議も活用し実施

議題：1. 震災に伴う平成23年度春季大会の開催の検討

- ・ 開催の可能性の検討
- ・ 関東以西の開催候補の検討
- ・ 関東での開催リスクと対応の検討
- ・ 関東支部案のまとめ

2. 関東支部総会準備計画について

3. 新学会HP対応準備

※年に6回を予定

2. 支部総会

日時：平成22年6月10日（金）14:00～14:30

場所：早稲田大学 理工キャンパス 55号館 S棟 2階 第4会議室

議題：第一号議案 平成22年度 事業報告及び収支決算承認の件

第二号議案 平成23年度 事業計画及び収支予算承認の件

第三号議案 平成23年度 代議員選挙報告および役員選任承認の件

第四号議案 一般社団法人化概況報告の件

3. 講演会

・ 第一回

日時：平成23年6月10日（金）14:30～17:00（交流会 17:00～）

場所：早稲田大学 理工キャンパス 55号館 S棟 2階 第3会議室

テーマ：「地震に強い設備作りとリスクマネジメント」

題目1. 「プラント設備の耐震診断の現状と課題 耐震性能評価と地震リスク評価」

講師：大嶋 昌巳 氏（千代田アドバンスト・ソリューションズ株式会社）

題目2. 「自然災害とBCPの現状と課題」

講師：矢代 晴実 氏（東京海上日動リスクコンサルティング株式会社）

(3)北信越支部

①支部長 南保 英孝

②支部事業

1. 講演会

詳細未定

2. 見学会

詳細未定

③支部会議

1. 支部総会

日時： 平成23年5月11日（木） 17:40-18:20

場所： 金沢星稜大学（金沢市御所町丑10-1）

議題： 第1号議案 平成22年度支部事業報告・収支決算について

第2号議案 平成23年度支部事業計画・予算について

第3号議案 平成23年度支部役員について

2. 支部役員会

・第1回支部役員会

日時： 平成23年5月11日（木）17:00-17:40

場所： 金沢星稜大学（金沢市御所町丑10-1）

議題： 支部総会資料について

平成22年度支部事業報告・収支決算報告について

平成23年度支部事業計画・予算について

平成23年度支部役員について

・第2回支部役員会

日時： 平成24年3月

場所： 未定

議題： 第1号議案 平成23年度支部事業報告・収支決算見込みについて

第2号議案 平成24年度支部事業計画・予算(案)の策定について

(4)東海支部

①支部長：橋本 芳宏

②支部事業

1. 第15回 設備保全シンポジウム

- ・日時：平成23年5月20日（金） 13:00～17:00
- ・場所：名城大学名駅サテライト「MSAT」 名古屋市
- ・特別講演「日本が誇れる保全について」～設備保全を経営資源として生かすために～
名城大学 教授 藤山 一成 氏
- ・講演
「現代の名工が語る工作機械メンテナンスの重要性」
ジェイテクトサービス㈱中部支店 名倉 政男 氏
「保全のナレッジマネジメント」
新日本製鐵㈱名古屋製鐵所 藤井 彰氏
「アンチクラッシュ及び加工ナビを中心とした知能化技術について」
オークマ(株) 研究開発部次長 千田 治光 氏
- ・パネルディスカッション
司会：東海支部支部長 橋本 芳宏（名古屋工業大学）

2. 講演会/セミナー

第2期 保全技能基礎講座Ⅰ（第1～4回）

第2期 保全技能基礎講座Ⅱ（第1～4回） 日時・場所未定

3. 見学会

1回開催予定 日時・場所未定

③支部会議

1. 支部総会

- ・日時：平成23年5月20日（金） 12:30～12:50
- ・場所：名城大学名駅サテライト「MSAT」 名古屋市
- ・議題： 第1号議案 平成22年度支部事業報告・収支決算（案）について
第2号議案 平成23年度支部事業計画・収支予算（案）について
第3号議案 東海支部役員について

2. 支部役員会

第1回

- ・日時：平成23年5月20日（金） 11:20～12:20
- ・場所：名城大学名駅サテライト「MSAT」 名古屋市
- ・議題： 第1号議案 平成22年度支部事業報告・収支決算（案）について
第2号議案 平成23年度支部事業計画・収支予算（案）について
第3号議案 東海支部役員について
※第2回以降, 随時開催予定

3. 企画委員会/シンポジウム実行委員会

第1回

- ・日時：平成23年4月7日（木） 15:00～17:00
- ・場所：名古屋工業大学 名古屋市
- ・議題： 第1号議案 東海支部役員の確認
第2号議案 保全技能講座Ⅱと工場見学の報告について
第3号議案 平成22年度 支部事業報告について
第4号議案 平成23年度 支部事業計画について
第5号議案 その他
※第2回以降, 随時開催予定

(5) 関西支部

① 支部長 奥村 進

② 支部事業

1. 講演会・セミナー

連続セミナー：設備管理が支える安全・安心な社会

・ 第1回(通算第10回)

日時： 2011年5月21日(土) 15:15～17:00

場所： 学校法人常翔学園 大阪工業大学 大阪センター(大阪市)

内容： 日本は「危険社会」か？ー安全・安心の真実と虚構

講師： (財)国際高等研究所フェロー・京都大学名誉教授 木下 富雄 氏

・ 第2回(通算第11回)

日時： 9月下旬～10月上旬

場所： 未定

内容： 未定

講師： 未定

・ 第3回(通算第12回)

日時： 未定

場所： 未定

内容： 未定

講師： 未定

2. 見学会

・ 第1回

日時： 7月頃

場所： 未定

内容： 未定

・ 第2回

日時： 未定

場所： 未定

内容： 未定

3. 共催・協賛事業

未定

4. その他

未定

(6) 西部支部

① 支部長：柘植 義文

② 支部事業

1. 支部講演会

- ・ 日時： 2011年5月31日（火） 16:00～17:00
- ・ 場所： 早稲田大学大学院情報生産システム研究科（北九州市）
- ・ 参加費：無料
- ・ 演題：「プラントの潜在能力を引き出すプロセス制御応用（仮題）」
- ・ 講師：竹田 浩伸 氏
三菱化学（株）黒崎事業所 設備技術部
プロセス制御技術グループ グループマネージャー

2. 支部研究発表会

- ・ 日時： 2011年10月21日（金）（予定）
- ・ 場所： 福岡市
- ・ 参加費：無料
- ・ 協賛：電子情報通信学会信頼性研究会との協賛で計画中

3. 支部見学会

11～12月の開催を計画

③ 支部会議

1. 支部役員会

- ・ 日時：2011年5月31日（火） 13:45～14:45
- ・ 場所： 早稲田大学大学院情報生産システム研究科（北九州市）
- ・ 議題： 第1号議案 平成22年度支部事業報告・収支決算について
第2号議案 平成23年度支部事業計画・予算（案）について
第3号議案 支部役員の選任について
第4号議案 その他

2. 支部総会

- ・ 日時：2011年5月31日（火） 15:30～16:00
- ・ 場所： 早稲田大学大学院情報生産システム研究科（北九州市）
- ・ 議題： 第1号議案 平成22年度支部事業報告・収支決算について
第2号議案 平成23年度支部事業計画・予算（案）について
第3号議案 支部役員の選任について
第4号議案 その他

第六号議案 平成23年度予算について

単位 (円)

科 目	平成22年度		平成23年度	
	予算額	決算額	予算額	増減(H22予算比)
I 収入の部				
(1) 会費入金収入	5,850,000	5,889,500	5,700,000	▲ 150,000
正会員入金収入	50,000	44,000	50,000	0
正会員会費収入	3,250,000	3,192,000	3,100,000	▲ 150,000
準会員入金収入	5,000	4,000	5,000	0
準会員会費収入	45,000	49,500	45,000	0
賛助会員会費収入	2,500,000	2,600,000	2,500,000	0
(2) 事業収入	2,900,000	4,790,066	4,200,000	1,300,000
研究発表会収入	2,000,000	3,522,521	3,000,000	1,000,000
論文掲載収入	900,000	1,267,545	1,200,000	300,000
講習会収入		0		0
(3) 事業外収入	200,000	160,554	50,000	▲ 150,000
受取利息	0	2,300	0	0
広告収入	200,000	50,000	50,000	▲ 150,000
雑収入		40,490		0
支部・研究会通信費収入	0	67,764	0	0
当期収入合計 A	8,950,000	10,840,120	9,950,000	1,000,000
前期繰越収支差額	2,146,309	2,146,309	3,287,642	1,141,333
収入合計 B	11,096,309	12,986,429	13,237,642	2,141,333
II 支出の部				0
(1) 事業支出	4,560,000	5,527,394	5,648,000	1,088,000
研究発表会支出	1,700,000	2,769,877	2,300,000	600,000
研究会支出	560,000	640,000	480,000	▲ 80,000
学会誌支出	2,100,000	1,899,517	1,900,000	▲ 200,000
FMES・日本工学会関係費	200,000	218,000	218,000	18,000
支部交付金	0	0	750,000	750,000
講習会支出		0		0
(2) 事務管理費等	4,370,000	4,170,941	4,100,000	▲ 270,000
会議費	70,000	45,010	50,000	▲ 20,000
旅費交通費	1,300,000	1,040,910	1,000,000	▲ 300,000
通信費	300,000	284,721	200,000	▲ 100,000
印刷費	200,000	218,610	350,000	150,000
消耗品費	200,000	236,677	200,000	0
事務委託費	1,700,000	1,700,000	1,700,000	0
雑費	600,000	645,013	600,000	0
(3) 事業外支出	0	452	0	0
源泉所得税	0	452	0	0
(4) 予備費	0	0	355,000	355,000
予備費	0	0	355,000	355,000
当期支出合計 C	8,930,000	9,698,787	10,103,000	1,173,000
当期収支差額 A-C	20,000	1,141,333	-153,000	▲ 173,000
次期繰越収支差額 B-C	2,166,309	3,287,642	3,134,642	968,333

※1 任意団体日本設備管理学会の平成22年度予算及び決算

※2 平成23年度予算の予備費355,000円は代議員選挙費用